



# 5月園だより

令和7年5月1日

目黒区立祐天寺保育園園長

さわやかな季節になりました。園庭では、泥遊びが盛んになっています。洗面器に入った泥に入れる手が次第に大胆に楽しそうになっていく乳児クラスの子どもたち、園前の道路工事に触発されて砂場を掘って水を流し、今度は園庭の地面全体で川作りを始めた幼児組の子どもたちと、園庭には喜々とした表情があふれています。

一方、保育士と子どもたちが見つけたテントウムシやアゲハ蝶の卵を飼育ケースに入れていると、5歳クラスの子どもが「へびのたまごもあった」と大切に手のひらに乗せて見せてくれました。1センチにも満たない楕円形の物で、白いまだら模様がへびを連想させたようです。「へびじゃないよ」「お庭にへびがいたらたいへんだよ」「みんなが噛まれちゃうよ」などのやり取りも聞こえてきます。どうやら子どもたちの中に物議を醸していたようです。小さなカップに入れてあげると、「卵がいっぱいだね」と言いながら飼育ケースの横に並べました。一日のうちに何度となく「どうなったかな？」と期待の目で見に来ていたのですが、変化はありません。

数日して他の卵から幼虫が生まれたのを見ているうちに「これは石だから」とつぶやきました。半信半疑だった卵説は数日かけて消えたようです。

小さな石からも想像や物議が生まれ、子どもたちの心が動く楽しい一コマでした。想像の中で、どんなかわいひへびが生まれていたのでしょうか。そんな子どもたちの世界を大切にしていきたいと改めて思いました。

さて、先日は保護者総会に多くのご参加をありがとうございました。今月からはクラスの懇談会を予定しています。お子さんの様子のお伝えや保護者の方との懇談も行います。是非ご参加ください。



## クラス懇談会のお知らせ

4歳児（うさぎ組）

1歳児（たんぽぽ組）

5歳児（ひまわり組）

2歳児（たんぽぽ組）

3歳児（りす組）

0歳児（ちゅうりっぷ組）

・時間 全クラス16時30分～18時

・場所 1階ホール

## 行事予定

定期健康診断（全園児）

春の遠足（4、5歳児クラス）

中旬

避難訓練、身体計測

## 看護師より

毎月の身体測定は、体重の増減が正確にわかるように、午前中にパンツ（おむつ）1枚になり、保健室でクラス毎に行っています。プライベート部分が少しずつ理解できるようになる4・5歳児クラスに関しては、4・5歳の男子、4・5歳の女子というように男女別で測定しています。異年齢で同性同士という分け方は日頃の保育の中ではあまり行わないので、特別感があるのか特に女の子は女子力高めな会話が弾み楽しそうです。

測定後はそのまま保健室で、身体や心に関する絵本の読み聞かせをしています。子どもたちは「今日は何の話かな」と毎回楽しみにしているので、検索したり本屋や図書館で探したりして絵本選びは慎重に時間をかけて行っています。様々な健康教育を通して自分の身体に興味関心を持ち、その役割や働きを理解することで、自分自身を大切にしたり周りの人のことも大切にしたり優しくできたりすることを願っています。





## 0歳児・ちゅうりっぷぐみ

登園後、泣きながら“あっちー”と指さして訴えたので「あっちにいてみようか」と抱っこをして園内探検に出かけました。廊下や幼児クラスをめぐって階段も四つ這いで登り、保育室に戻って来る頃には笑顔になっていました。抱っこされながら周りの人や景色、物をよく観ている子どもたちは、玩具に手を伸ばしたり、語りかける保育士の表情に喃語や表情で応えてくれたりします。担任との関わりも日毎深まってきています。



## 2歳児・ひまわりぐみ

「園庭とは違う外に行ってみよう」と声をかけ、屋上に遊びに行きました。屋上からは電車が見えます。電車が見えると「きたきた」と嬉しそうに拍手をしています。また、友達と一緒に走ったり、空に見える飛行機に変身して出発したりと楽しんでいます。登園すると「屋上行こう」「屋上すき」と毎日楽しみです。保育園の中で大好きな場所が増えた子どもたちです。



## 4歳児・うさぎぐみ

3歳クラスの3月から食育活動でピーラーを使用し野菜の皮むきをしています。エプロン・マスクを着けて人参の皮むきをする為にホールに向かっていると、りす組の子が興味をもって「何するの?」と聞いてきました。「お兄さんだからピーラーするんだよ」と誇らしげな表情で答えています。給食では「うさぎ組さん(がピーラーした)の人参美味しい」と下や上のクラスの子に声をかけられ、嬉しさと恥ずかしさから照れた表情をしています。皆に喜ばれそして自分も嬉しいと実感する機会を今後も作っていきます。



## 1歳児・たんぽぽぐみ

園庭で遊ぶことが楽しみになりました。「お庭に行こう」と誘うと、ポンポンと頭を叩いて帽子を取り、靴や靴下を履かせてもらい、嬉しそうに庭に出ています。シャベルで砂をすくってカップに入れたり、保育士が型抜きしたものをつぶしたりし、砂の感触を味わいながら遊んでいます。暑い日は泥を作り保育士が触れて見せると、指先でつついてみたり、だんだんと大胆に両手を入れてみたりし、保育士と顔を合わせて、「きもちいいね」と言わんばかりに表情を輝かせています。



## 3歳児・りすぐみ

「もっと大きくなる」と、ごはんやおやつを張り切って食べています。食べ終わった後「先生、抱っこして」と保育士に言いに来ます。保育士が持ち上げようとしながら「うーん、持ち上がらない。沢山食べて大きくなったからかな」と言う「そうだよ、大きくなったの」と嬉しそうな笑顔を見せています。1階の保育室になり「お庭にすぐ行かれるね」「おやつ後もお庭に出られる」「やったあ」と、できるようになったことが増えて友達や保育士と一緒に喜んでいきます。

## 5歳児・きりんぐみ

幼児クラスの登園児数を事務所に報告する『人数報告当番』があります。人数報告は給食の数や有事の際の安全確認時等に人数を把握する為に必要で重要な当番です。初日は全員で保育士と一緒に幼児3クラスを回り、翌日からは2人ずつで回っています。当番の時間になると友達同士で声をかけ合い「お当番いくよー」と嬉しそうに出かけてクラスを回っています。少し緊張していても、友達と一緒になら自信をもって向かえる姿に成長を感じました。挨拶したり、時間を守ろうとしたり、忘れていることがあると声をかけ合ったりと、当番をきっかけに周りが見えるようになり様々な活動に張り切っています。

